



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社揚羽 上場取引所 東
コード番号 9330 URL <https://www.ageha.tv/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湊 剛宏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部管掌 (氏名) 大川 成儀 TEL 03(6280)3336
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期第2四半期の業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	879	—	97	—	95	—	63	—
2023年9月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	45.05	44.15
2023年9月期第2四半期	—	—

（注）当社は、2023年9月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年9月期第2四半期に係る経営成績及び対前年同四半期増減率並びに2024年9月期第2四半期に係る対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	1,347	991	991	927	73.6
2023年9月期	1,462	927	927	—	63.4

（参考）自己資本 2024年9月期第2四半期 991百万円 2023年9月期 927百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	—	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,650	△5.0	118	4.2	158	40.8	100	34.5	70.54

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 業績予想の修正については、本日（2024年5月14日）公表いたしました「2024年9月期第2四半期（累計）業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	1,418,100株	2023年9月期	1,417,800株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	一株	2023年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	1,418,072株	2023年9月期2Q	一株

(注) 当社は、2023年9月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年9月期第2四半期の期中平均株式数については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2024年5月16日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、2024年5月14日（火）にTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、円安を背景としたインバウンド需要や個人消費の改善、また、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり緩やかな回復が続くことが期待されています。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化により継続してエネルギー価格等の高騰と金融資本市場の変動等の影響を背景とした景気下押しリスクがあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社は、「一社でも多くの企業のブランディングに伴走し、日本のビジネスシーンを熱く楽しくする!」というミッションを掲げ、昨今、企業において高まるコーポレートブランディングに関する課題解決のニーズに応えるべく、クライアント企業を分析し、独自性や強みを見出し、ブランディングにおける課題導出・戦略策定といったコンサルティングから映像、WEBサイト、グラフィック（パンフレット等）といったクリエイティブツールの制作、ソリューション（課題解決等）までのサービスを一气通貫、そして循環させながら提供できる“伴走者”であることを強みとし、企業のブランディングを支援するサービスの提供に注力してまいりました。また、昨今は当社サービスに対する顧客満足を背景に、顧客企業の他部門における新たなニーズを引き出し、その課題解決のための提案活動により、同一顧客における深耕拡大に取り組んでおります。このような取り組みを支えるべく、社内においては「優秀な人財の採用強化」「社員教育、育成の推進」「人材流出を抑制し定着率の向上」に注力し、人材投資を積極的に進めております。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高879,591千円、営業利益97,037千円、経常利益95,674千円、四半期純利益63,878千円となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載は行っておりませんが、事業支援領域別の売上高は、コーポレート支援領域は568,979千円となり、リクルーティング支援領域は310,612千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は1,347,245千円となり、前事業年度末に比べて114,980千円減少いたしました。これは主に、当第2四半期会計期間末日前の売上高が増加したことにより売掛金が228,111千円、社内システムの年間ライセンス料等の支払いが当第2四半期累計期間に行われたことにより流動資産のその他に含まれる前払費用が17,991千円それぞれ増加した一方、前事業年度末の未払賞与及び未払法人税等の支払い、借入金の一部期限前返済等により現金及び預金が320,909千円並びに仕掛金が25,466千円それぞれ減少したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は355,641千円となり、前事業年度末に比べて179,131千円減少いたしました。これは主に、買掛金が37,435千円及び未払法人税等が4,656千円それぞれ増加した一方、期限前返済140,960千円を含む借入金の返済により1年内返済予定の長期借入金が25,283千円及び長期借入金が163,655千円、前事業年度末の未払賞与の支払い等により流動負債のその他に含まれる未払金が36,076千円それぞれ減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は991,604千円となり、前事業年度末に比べて64,150千円増加いたしました。これは四半期純利益63,878千円の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末より320,909千円減少し、756,307千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は129,305千円となりました。これは主に、税引前四半期純利益95,648千円、棚卸資産の減少額25,466千円及び仕入債務の増加額37,435千円により増加したものの、売上債権の増加額228,111千円、前払費用の増加額17,939千円及び未払金の減少額36,076千円により減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は2,905千円となりました。これは主に、保険積立金の積立による支出2,549千円により減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は188,698千円となりました。これは主に、期限前返済140,960千円を含む長期借入金の返済による支出188,938千円により減少したこと等によるものです。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の通期業績予想につきましては、直近の業績の動向等を踏まえ、2023年11月14日の「2023年9月期決算短信」で公表いたしました通期業績予想を修正いたしました。なお、当該予想値の修正に関する事項は、本日(2024年5月14日)公表いたしました「2024年9月期第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,077,216	756,307
売掛金	213,646	441,757
仕掛品	36,006	10,539
その他	29,174	43,441
流動資産合計	1,356,044	1,252,046
固定資産		
有形固定資産	14,074	13,027
無形固定資産	3,226	2,674
投資その他の資産	88,881	79,497
固定資産合計	106,182	95,199
資産合計	1,462,226	1,347,245
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,701	70,137
1年内返済予定の長期借入金	100,702	75,419
未払法人税等	21,159	25,815
その他	142,235	109,913
流動負債合計	296,798	281,285
固定負債		
長期借入金	228,639	64,984
資産除去債務	9,334	9,371
固定負債合計	237,973	74,355
負債合計	534,772	355,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	278,990	279,110
資本剰余金	268,990	269,110
利益剰余金	379,495	443,373
株主資本合計	927,475	991,593
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△21	10
評価・換算差額等合計	△21	10
純資産合計	927,453	991,604
負債純資産合計	1,462,226	1,347,245

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	879,591
売上原価	373,960
売上総利益	505,631
販売費及び一般管理費	408,593
営業利益	97,037
営業外収益	
受取利息	4
為替差益	47
その他	49
営業外収益合計	100
営業外費用	
支払利息	1,463
営業外費用合計	1,463
経常利益	95,674
特別損失	
固定資産除却損	25
特別損失合計	25
税引前四半期純利益	95,648
法人税、住民税及び事業税	19,798
法人税等調整額	11,971
法人税等合計	31,770
四半期純利益	63,878

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	95,648
減価償却費	1,870
受取利息	△4
支払利息	1,463
固定資産除却損	25
売上債権の増減額(△は増加)	△228,111
棚卸資産の増減額(△は増加)	25,466
前払費用の増減額(△は増加)	△17,939
仕入債務の増減額(△は減少)	37,435
未払金の増減額(△は減少)	△36,076
未払費用の増減額(△は減少)	△3,813
未払消費税等の増減額(△は減少)	8,033
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△5,006
前受金の増減額(△は減少)	45
その他	1,417
小計	△119,543
利息及び配当金の受取額	4
利息の支払額	△1,603
法人税等の支払額	△10,135
法人税等の還付額	1,972
営業活動によるキャッシュ・フロー	△129,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△296
投資有価証券の取得による支出	△59
保険積立金の積立による支出	△2,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,905
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△188,938
株式の発行による収入	240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△188,698
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△320,909
現金及び現金同等物の期首残高	1,077,216
現金及び現金同等物の四半期末残高	756,307

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ブランディング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。